

会 議 録 ( 1 )

会 議 の 名 称	平成29年度第2回入間市児童センター運営委員会
開 催 日 時	平成30年1月29日(月) 午後2時開会・3時30分閉会
開 催 場 所	集会室
議 長 氏 名	町田 和美 委員長
出席委員(者)氏名	町田和美委員長 嶋原絹代副委員長 吉野正昭委員 米山みどり委員 齋藤治美委員 清水繁委員
欠席委員(者)氏名	村田久也委員 晝間典子委員
説明者の職氏名	児童センター主幹 木下義幸
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	1 開会 2 挨拶 3 議事 (1) 指定管理者との協定について (2) 休館中の対応について (3) その他 4 その他 5 閉会
非 公 開 理 由	—
傍 聴 者 数	なし
配 布 資 料	1 平成29年度第2回入間市児童センター運営委員会次第 2 平成29年度入間市児童センター運営委員会名簿 3 団体の概要調書(資料1-1) 4 入間市児童センターの管理運営に関する基本協定書(案)(資料1-2) 5 入間市児童センターの管理運営に関する年度協定書(案)(資料1-3) 6 休館中の対応について(資料2) 7 株式会社コマーム会社案内 8 移動児童館チラシ 9 (追加資料)入間市児童センターの指定管理候補選定結果について 10 (追加資料)管理運営に関する収支計画書

事務局職員職氏名	こども支援部部長 鳥山政之 こども支援部青少年課課長 大津征児 児童センター所長 渡邊 泰典 児童センター主幹 木下 義幸 児童センター副主幹 山崎 真弘
会議録作成方法	要点筆記

## 会 議 録 (2)

### 議 事 の 概 要 ( 経 過 ) ・ 決 定 事 項

#### 議事の概要

##### 議事 (報告)

- (1) 指定管理者との協定について (資料により説明)
- (2) 休館中の対応について (資料により説明)
- (3) その他 (口頭により説明)

#### 決定・検討事項

会 議 録 ( 3 )

発 言 者	発 言 内 容
渡邊所長	1 開会
	2 挨拶
町田委員長	(挨拶)
鳥山部長	(挨拶)
	3 議事
町田委員長	本日は6名の委員に出席していただいているので、会議は成立する。また、会議の公開について、事務局から説明をお願いします。
木下主幹	(会議の公開について説明)
町田委員長	特に皆さんからなければ公開するということで進める。
	次に、傍聴される方はあるのか。
木下主幹	本日は傍聴の希望はない。
町田委員長	会議録の署名について事務局から説明をお願いします。
木下主幹	(会議録の署名について説明)
町田委員長	前回、嶋原副委員長にお願いした。今回は名簿順で吉野委員にお願いしたい。
	それでは、議事に入る。
	まず、(1) 指定管理者との協定について、事務局から説明願いたい。
木下主幹	(資料1-1、1-2、1-3、追加資料2種類により説明)
町田委員長	質問等あればお願いします。
清水委員	(株)コマームの指定管理は5年契約ということか。
木下主幹	指定管理者の指定期間は5年間である。
町田委員長	資料1-3 第3条に修繕費予算が100万円とあるが、不足の心配はないのか。
大津課長	ガラスの破損等、軽微なものを対象としている。これを上回りそうな事

発 言 者	発 言 内 容
	案については青少年課と指定管理者の間で話し合いながら行う。建物の改修等、大掛かりな事案については青少年課で当初予算に盛り込む等の対応をする。
鳥山部長	この年度協定書の修繕費100万円は軽微な修繕に対応するものである。建屋全体の工事等大規模なものは別途見積もりを取り、市の実施計画や予算で対応する。今後も常に両者が連携しながら進める。
吉野委員 大津課長	ボランティアの活動のための費用についてはどのようになるのか。 これまでと同様に確保していく。それに係る予算もこれまでと同様である。(株)コマームも当センターのボランティア会の活動を高く評価しており、今後も同様に事業運営をしてもらいたい。
町田委員長 大津課長	ボランティア会が青少年課と直接交渉ができるのか。 ケースにもよるが、基本的にはボランティア会と指定管理者である(株)コマームが話し合いをしていく。
鳥山部長	これまで通り、ボランティア会はセンター運営の大きな要素として受けとめており、初歩的なことを含めて指定管理者に対応してもらうことになる。但し、対応できない場合には青少年課で調整させていただく。運営委員会は市が主催し、指定管理者には同席してもらうことになる。
清水委員	選定に当たって(株)コマームが提案している児童虐待への対応や母親のケアなど、子育て支援に関する事業の実施や母親が気軽に相談できる環境づくりに大いに期待している。
米山委員	指定管理者制度になった場合、これまでの市職員の構成と同様に専門職が配置されるのか。指定管理者の職員はどのような構成になるのか。
大津課長	指定管理に移行しても、所長、保育士など、現在と同じような職員配置で行うことになる。
町田委員長 大津課長	移動児童館等の実施はどのようになるのか。 細かい部分についてはまだ打ち合わせを行っていないが、基本的に平成30年度はこれまでと同じ事業を行うこととしている。

発 言 者	発 言 内 容
町田委員長	この児童センターは教育委員会の所管だったので、これまでは科学教育の要素もあった。その視点での事業の継続はどのようになっているか。
大津課長	これまでと同様に行うことを指定管理者と調整している。プラネタリウムのあり方についても、運営委員会や指定管理者の意見を伺いながら、入間市としての方針を示していく。
町田委員長	(2) 休館中の対応について説明をお願いしたい。
木下主幹	(資料2により説明)
渡邊所長	来所者へは一人一人に休館の事情を説明している。また、休館前には市報やセンターだより、ホームページ等で周知すると共に、昨年10月からは休館案内のポスターを掲示し、毎日館内放送を行って対応してきた。
町田委員長	(3) その他は何かあるか。
木下主幹	移動児童館の周知についてご協力いただきたい。
齋藤委員	指定管理になり、入間市児童センターの名称が変更になるのか。
木下主幹	名称の変更はない。ただし、玄関等にこの施設は指定管理者(株)コマームが運営している旨標示を設置する予定である。
町田委員長	第1回子ども運営委員会開催後、どのようになったのか報告願いたい。
渡邊所長	昨年11月に第2回を開催した。そこで、第1回で出された提案について、その実施の可否を伝えると共に、結果を子どもたちの手で壁新聞にして館内に掲示した。同委員会は単年度の活動であり、平成29年度は2回で終了した。すぐに取り組めることとしては、大縄跳びで遊ぶためのロープの購入である。また、時間を有するが取り組みたいこととしては、講師を呼んで折り紙教室を開くこと。また、すぐには取り組めないが今後の懸案事項としては、バスケット、いわゆる3オン3のコートの設置や中高生向けの赤ちゃんとのふれあい体験事業の実施である。
清水委員	早急に屋上防水工事を実施していただけるようで、ありがたく思う。今後も課題に対してはこのように迅速に対応してもらいたい。
町田委員長	全ての議事が終了した。議長の任を解かせてもらう。

発 言 者	発 言 内 容
<p>渡邊所長 町田委員長</p> <p>一 同 渡邊所長</p>	<p>4 その他</p> <p>次回の運営委員会の開催をどうするか。</p> <p>本日、指定管理について方向性が示され、施設の改修についても進んでいることがわかった。次回は新年度になってから(株)コマームに同席してもらい、開催してはどうか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>次回は新年度、4月のできるだけ早い時期に(株)コマームに同席してもらって開催する。日程は後日委員長・副委員長と相談の上、連絡する。</p>
<p>鳴原副委員長</p>	<p>5 閉会</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p>年 月 日</p> <p>議 長 の 署 名 _____</p> <p>議長が指名した者の署名 _____</p>